

# ファミリー下野市民運動

※「ファミリー」(Familie)は、下野市が交流しているドイツの言葉で「家族」を意味します。この運動の名称は、家庭を中心に市民が一丸となって展開することをイメージしています。

## 趣 旨

下野市の学校を取り巻く環境は、市民の教育に寄せる関心や期待に支えられ、安定し恵まれているといえます。

しかし、子どもたちの人間関係の希薄化に加え、学習意欲の向上や生活習慣の確立、自分への自信、体力などについて個人差が広がってきており、家庭をはじめ、子どもたちを取り巻く環境の在り方が影響を及ぼしていると考えられます。

そこで、子どもたちの確かな学力や体力の向上はもとより、「いじめをしない、させない、見逃さない」など他人を思いやる豊かな心の成長を促すことが必要です。そのためには、教育環境のより一層の充実とともに、家庭や地域においても学校と一体となって、子どもの健全な育成に向けて取り組んでいくことが重要です。

これらのことから、ファミリー下野市民運動を展開し、市民総ぐるみで未来を拓く本市の子どもたちの健全な成長を図っていくものです。

## 運動スローガン

## 当たり前のことを当たり前に行おう！

大人一人ひとりが子どもに積極的にかかわり、家庭教育力の向上、地域の子どもは地域で育む市民意識の定着、子どもの成長を見守る社会の実現を目指し、学校、家庭、地域が一体となり取り組むものです。

あいさつから  
始めましょう



みんなで  
子どもたちを  
見守りましょう

家庭では  
子どもに話し  
かけましょう

